

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 精液所見の増悪に關与する因子の探索
	研究の対象 2021年4月から2022年1月の間に依IVFクリニックにおいて精液検査を行った216名
	研究の目的 不妊原因の半数は男性側に原因があります。男性不妊症の評価は主として精液検査です。精液検査では精子濃度、運動率、正常形態率などが評価されます。しかし精液検査が悪い場合、その原因は染色体異常を除き、ほとんどの場合は不明です。そのため男性不妊症のリスク因子などはほとんどわかっておらず、そのことが不妊治療の開始の遅れや生活改善の機会の消失につながっています。 そこで本検討では自然妊娠の有無や不妊治療の成績と關連する精液所見がどのような患者背景と關連するかを調べることを目的としています。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2026年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 精液所見（濃度、運動率、形態正常率、粘性、濁度、タンパク質濃度、グルコース濃度）、患者年齢、病歴、ホルモン値、過去治療歴、過去不妊治療実施状況および成績など
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学 宗修平 俵 IVF クリニック 俵史子</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 生殖周産期医学講座 宗修平</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 生殖周産期医学講座 担当者： 宗修平 TEL： 053-435-2425</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	E-mail : so@hama-med.ac.jp
--	---